平成15年度（平成16年３月31日現在）
下半期財政状況

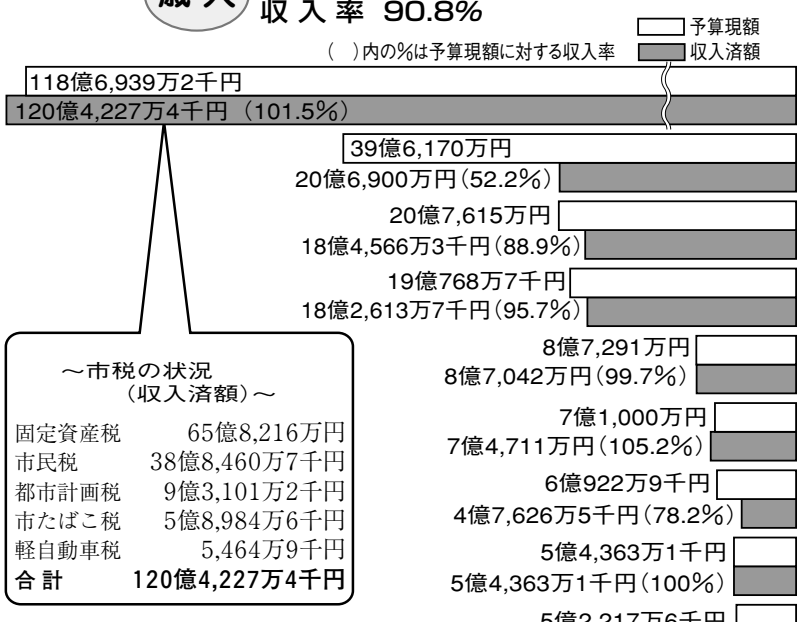
市では、毎年２回、上半期（４月～９月）と下半期（10月～３月）に分けて、その会計年度の財政状況を公表しています。これは、皆さんから税金として納めていただいた大切なお金が、どのように使われたのかをお知らせするものです。今回は、３月31日現在の平成15年度下半期の一般会計、特別会計、企業会計（上水道事業）の予算執行状況のほか、市債（市の借入金）および基金の現在高などについてお知らせします。なお、平成15年度の一般会計および特別会計については、これ以降５月31日までの出納整理期間を経て決算額となります。

一般会計の予算執行状況

平成15年度の３月31日現在の一般会計予算額（現額）は、243億6,299万１千円です。この予算額（現額）に対する収入済額は、221億2,458万２千円（収入率90.8％）、支出済額は227億6,511万８千円（執行率93.4％）です。

歳入では、皆さんから納めていただいた市税を始め、国から交付される国庫支出金や諸収入などが大きな割合を占めています。歳出では、道路や排水路、公園などの整備にかかる土木費、高齢者や障害のある方への支援事業、介護保険事業などにかかる民生費が大きな割合を占めています。

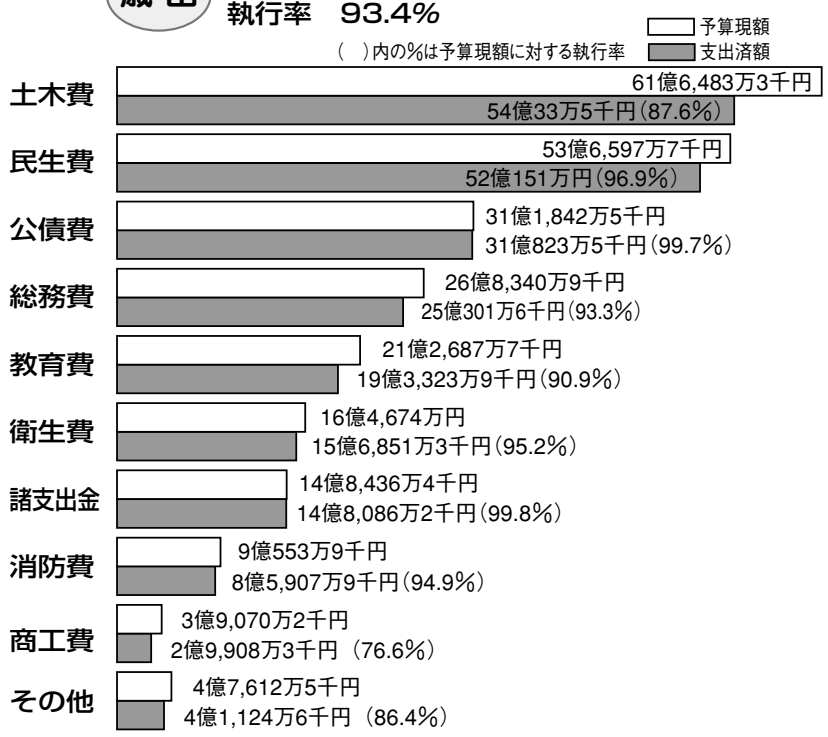
歳入
予算現額合計　243億6,299万1千円
収入済額合計　221億2,458万2千円
収入率　90.8%



～市税の状況
（収入済額）～

固定資産税	65億8,216万円
市民税	38億8,460万7千円
都市計画税	9億3,101万2千円
市たばこ税	5億8,984万6千円
軽自動車税	5,464万9千円
合計	120億4,227万4千円

歳出
予算現額合計　243億6,299万1千円
支出済額合計　227億6,511万8千円
執行率　93.4%



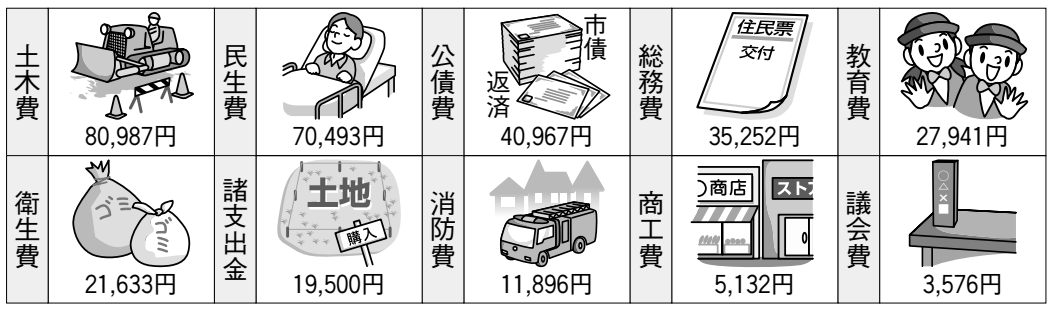
市民の皆さんの市税負担と歳出状況（年間）

（平成16年３月31日現在の人口76,121人で算出）

市民一人あたりの市税年間負担額
15万8,199円
120億4,227万4千円
（市税収入済額合計）
÷76,121人
（平成16年３月31日現在の人口）

市民一人あたりの歳出予算額
32万0,056円
243億6,299万1千円
（予算現額合計）
÷76,121人
（平成16年３月31日現在の人口）

主なもの



特別会計および企業会計

（単位：千円、％）

区分	予算現額	収入済額 支出済額	収入率 執行率
国民健康保険	7,500,981	7,095,508	94.6
		7,141,778	95.2
公共下水道事業	4,647,896	3,170,040	68.2
		3,404,543	73.2
老人保健	3,359,841	3,016,143	89.8
		2,925,983	87.1
稲荷伊草第一土地区画整理事業	73,330	32,775	44.7
		19,088	26.0
稲荷伊草第二土地区画整理事業	181,297	166,783	92.0
		74,769	41.2
鶴ヶ曽根・二丁目土地区画整理事業	484,671	472,859	97.6
		236,551	48.8
大瀬古新田土地区画整理事業	697,573	676,026	96.9
		428,702	61.5
西袋上馬場土地区画整理事業	186,095	186,100	100.0
		113,884	61.2
八潮南部東一体型特定土地区画整理事業	2,184,784	1,418,848	64.9
		1,579,222	72.3
介護保険	1,816,273	1,616,134	89.0
		1,491,299	82.1

上水道事業	予算額	収入済額 支出済額	収入率 執行率
収益的収入	1,755,492	1,694,336	96.5
収益的支出	1,783,384	1,678,356	94.1
資本的収入	494,405	400,267	81.0
資本的支出	1,116,829	816,786	73.1

地方債（市債）の現在高

地方債（市債）は、公共施設を整備する場合など一時的に多額の費用がかかるときに国や銀行などから借り入れる資金で、これを長期間にわたって返済することにより毎年の財政負担をならし、世代間の公平な負担を図っていくものです。

一般会計の主なものは、道路、排水路、小中学校など施設整備のためのものや住民税の減税の実施に伴い、国が特例で発行を認めた減税補てん債などが大きな割合を占めています。また、つくばエクスプレス建設のための出資金や貸付金の財源の一部として借り入れたものもあります。

（単位：千円）

一般会計	28,085,631
特別会計	23,267,504
公共下水道事業	19,734,044
大瀬古新田土地区画整理事業	755,160
西袋上馬場土地区画整理事業	212,440
八潮南部東一体型特定土地区画整理事業	2,565,860
公営企業（上水道事業）	3,588,869
合計	54,942,004

基金の状況

基金は、大規模な事業など一時的に多額の資金が必要となる場合や、経済変動に弾力的に対応するため、それぞれの目的ごとに積み立てる将来の「貯金」といえるものです。

基金の残高　（単位：千円）

財政調整基金	681,328
減債基金	486
公共施設整備基金	106
つくばエクスプレス対策基金	228,957
ふれあい基金	30,000
教育基金	106,867
国際教育基金	702
国民体育大会開催基金	100,689
高速鉄道整備基金	30,149
合計	1,179,284

問財政課☎㊥306

◆「民泊でいっしょに参加　まごころ国体」（八潮市民泊標語最優秀賞・松之木小学校６年　鎌田　稔さん）